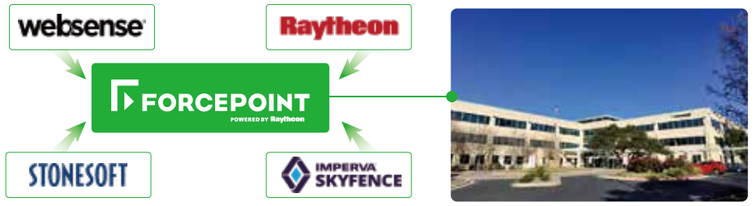
Forcepointについて



2015年5月:	Websense Inc（ウェブセンス）と米防衛大手Raytheon（レイセオン）のサイバーセキュリティ部門Raytheon Cyber Productsが事業統合し、Raytheon|Websenseに名称変更
2016年1月:	Raytheon|Websenseが新たにMcAfee社のファイアウォール製品事業を統合し、Forcepoint（フォースポイント）に社名変更。
2017年2月:	IMPERVA社よりCASBソリューションのskyfence事業を買収
2017年8月:	UEBAソリューションのRedOwl社を買収

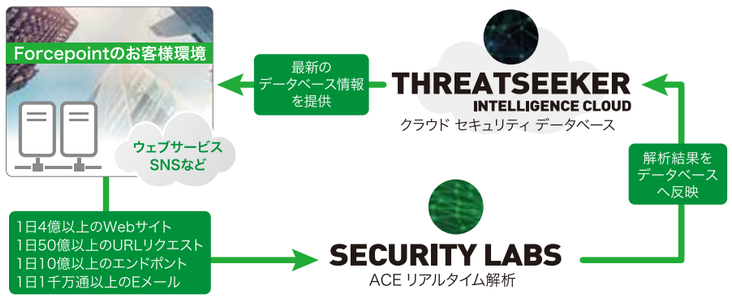
提供製品/ソリューション

- ウェブ・セキュリティ
- CASB（クラウド・アクセス・セキュリティ・ブローカー）
- サンドボックス
- DLP（データ流出防止）
- UEBA（ユーザおよびエンティティ行動分析）
- メール・セキュリティ
- NGFW（次世代型ファイアウォール）
- Data Guard（機密情報保護）

国防レベルの最先端のサイバー技術を民間へ。
企業の機密データを窃取するサイバー攻撃を防ぐための新しいアプローチを提供します。

Forcepointの「セキュリティラボ」と「Threat Seekerインテリジェントラボ」が世界中の脅威情報を収集・分析

世界155ヵ国以上から脅威情報を絶えずインプットしており、セキュリティラボで昼夜を問わず解析された情報を基に、平均毎秒3.2回脅威情報データベースを更新しています。このデータベースはクラウドデータセンターから提供され、当社製品だけでなく、セキュリティレベルの高さや信頼性が評価されて、サードパーティベンダや様々な連携ウェブサービスにて活用されています。



マーケットアナリストの評価

IDC、Gartnarなど多くのマーケットアナリストから、いずれの製品も高い評価を獲得しています。

APT対策ソリューション	2017 The RADICATI Group：APT Protection Market Quadrant “Top Player”
Webセキュリティ	2016 IDC：MarketScape: WW Web Security “Leader”
Emailセキュリティ	2016 IDC：MarketScape: Worldwide Email Security “Leader”
Data Loss Prevention	2017 Gartner：Enterprise Data Loss Prevention MQ “Leaders Quadrant”

● 本カタログ記載のスペック、価格等は予告なく変更する場合があります。 ● Forcepointは米国およびその他の国におけるForcepoint LLCの登録商標です。本カタログに記載されている社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

お問い合わせは

株式会社ディアイティ セキュリティソリューション本部

〒141-0032 東京都品川区大崎 2-9-3 大崎ウエストシティビル
【Tel】03-5634-7655【Email】product-info@dit.co.jp
https://www.dit.co.jp/

2K1802B

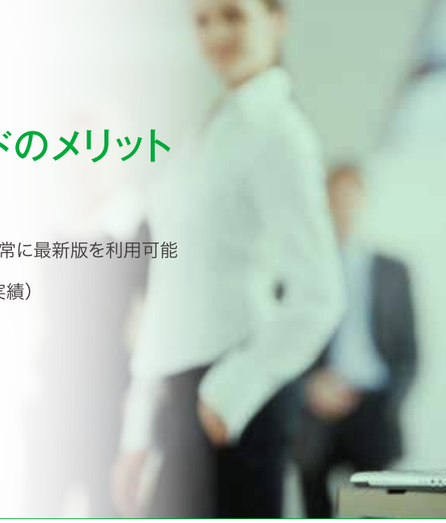
Web Security Cloud Solution

Forcepointは世界27カ所すべてのデータセンターで、CSA STARおよびISO27001認証を取得した唯一のセキュリティベンダーです。（2018年1月現在）
155カ国20,000以上のお客様を2,000以上のパートナとともにグローバルな体制でサポートしています。

働き方改革推進に伴う
「いつでも」「どこからでも」安全なアクセス

テレワーク等に最適なクラウド型ソリューションを提供

情報化、グローバル化が進む企業活動では、社員が社内外問わず、いつでも、どこからでもアクセスできる安全な通信環境が求められています。
フォースポイントの「ウェブ セキュリティ クラウド」は、進化しつづけるサイバー攻撃やAPT、内部不正など、さまざまな脅威を防ぐ、多層防御対策をクラウドで実現。常に最新のセキュリティ環境を提供します。



FORCEPOINT ウェブ セキュリティ クラウドのメリット

- **管理サーバ不要** —— お客様によるハードウェア保守や定期リプレース作業が不要
- **サーバのバージョンアップ作業不要** —— エンドポイント・ソフトウェアも自動バージョンアップで常に最新版を利用可能
- **すぐに新しい機能が使える** —— 機能追加と改善は2〜3ヶ月に1回、年5回（ 2015年・2016年実績）
- **外へ持ち出したクライアントにも、社内と同じセキュリティ・ポリシーを適用**
- **サンドボックス機能も導入し易いプライスでクラウドから提供**
- **アクセスログの長期間保存にも対応可能**
- **シンプルなライセンス体系** —— オプションはサンドボックスとログ長期保存のみ

Head office

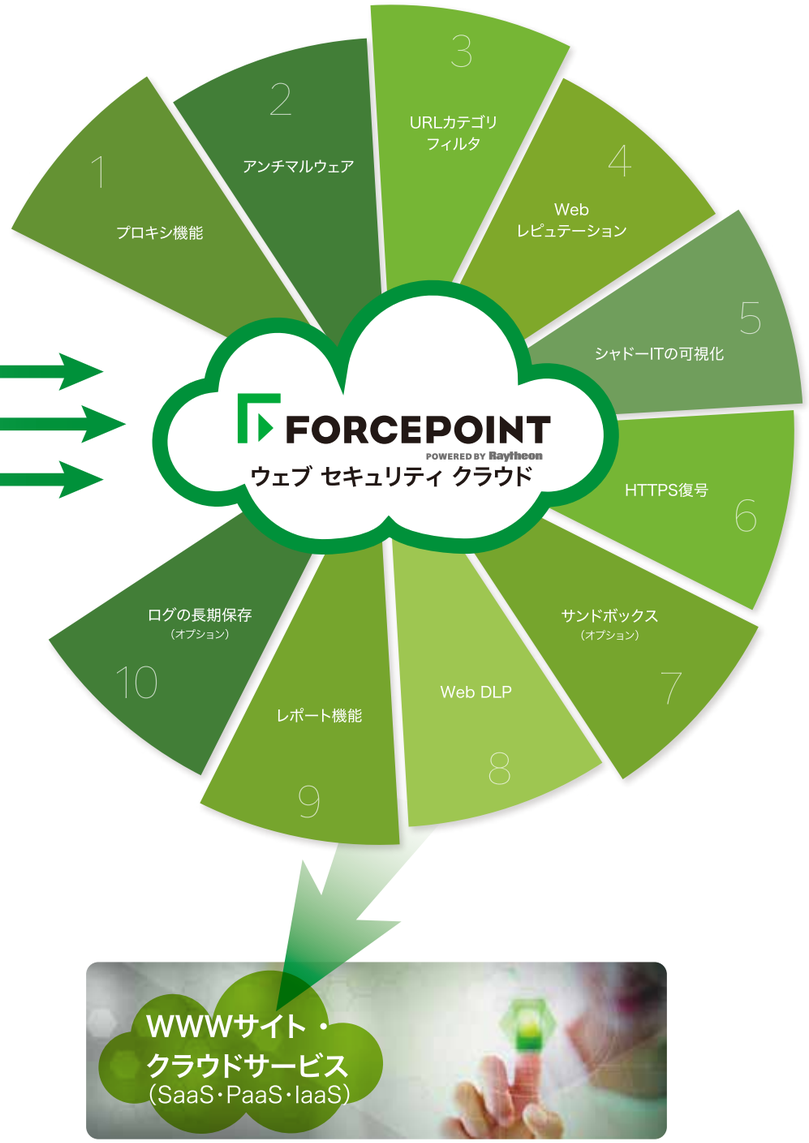
オンプレミスのサーバ管理やサーバ更新が不要。多層防御セキュリティを手軽に運用

Branch office

サーバ不要、本社と同じセキュリティポリシーでのアクセス環境

Outside

社外でも、海外でも、どこにいても同じアクセス環境を実現



クラウドでの多層防御を実現したワンストップ ソリューション

1. **プロキシ機能**：複数の認証・認可方式をサポート。さまざまなクライアント環境に対応
2. **アンチマルウェア**：100以上のパッカー形式に対応。シグネチャ+ヒューリスティック分析
3. **URLカテゴリフィルタ**：機械学習ロジックで瞬時に分析し、カテゴリを自動判定
4. **Webレピュテーション**：20以上のレピュテーション特性をスコアリングし評価
5. **シャドーITの可視化**：約11,000のWebアプリカタログによる識別と可視化を提供
6. **HTTPS復号**：SSLの復号にも標準対応。復号されたコンテンツも解析対象に
7. **サンドボックス**：疑わしいファイルをクラウド上の仮想マシンで実行し判定実施
8. **Web DLP**：マイナンバーやクレジットカード番号などに対応しカスタマイズも可能
9. **レポート機能**：80種類以上のテンプレートを用意し、SIEMへの出力にも対応
10. **ログ長期保存**：標準で90日、オプションで6カ月、1年、1年6カ月まで延長可能

高精度分類エンジン「ACE」

従来型の防御策では検出できない脅威から守ることを目的に開発され、10,000以上の分析手法を用いて、攻撃対象を絞った標的型や多攻撃要素型の攻撃に対してリアルタイムで良性・悪性分析を行います。